

## 今後の仕事と家庭の両立支援に関する調査＜個人調査＞

### 【調査にあたってのお願い】

1. ニッセイ基礎研究所では、厚生労働省雇用均等・児童家庭局の委託を受けて、今後の仕事と家庭の両立支援についてアンケート調査を行っております。ご多忙の折誠に恐縮ですが、本調査に是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。
2. 本調査のとりまとめにあたって、ご協力頂きました企業名・個人名は一切公表いたしません。また、ご記入いただいた内容は統計的に処理され、個別の内容を外部に漏らすことは絶対にございませので、ご自身の状況をご回答いただきますようお願いいたします（調査票の右上の番号は、企業データと個人データをつなげて分析するためのものであり、これにより企業や個人が特定されることは一切ありません）。
3. ご返送に当たりましては、同封の返信用封筒（切手は不要です）にて、平成19年

12月11日（火）までにご返送頂きますと幸甚に存じます。

### 【記入上のお願い】

1. 質問に沿って、選択肢に○をつけるか、具体的にご記入ください。
2. 調査は、平成19年11月1日時点でお答えください。

### ＜調査の内容に関するお問い合わせ先＞

調査実施：(株)ニッセイ基礎研究所

担当：村松（むらまつ）、松浦（まつうら）

電話 03-3512-1783

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-7

### ＜調査の趣旨に関するお問い合わせ先＞

調査委託：厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 職業家庭両立課

担当：柴沼（しばぬま）、堀（ほり）、宮邊（みやべ）

電話 03-3595-3274

〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2

## 育児休業についておうかがいします。

育児・介護休業法で定められた育児休業制度は、1歳（一定の要件を満たす場合には1歳半）未満の子を養育する男女労働者が、原則として子1人につき1回取得できる。雇用期間1年以上等の要件を満たす場合には、期間雇用者も育児休業制度の対象となる。

問1 あなたは、現在の勤務先の育児休業について、次の内容をどの程度知っていますか。あなたの状況に近いものを、それぞれ1つお選びください。

|                     | 1.<br>よく<br>知っている | 2.<br>だいたい<br>知っている | 3.<br>あまり<br>知らない | 4.<br>全く<br>知らない |
|---------------------|-------------------|---------------------|-------------------|------------------|
| A. 制度の対象            | 1                 | 2                   | 3                 | 4                |
| B. 休業期間             | 1                 | 2                   | 3                 | 4                |
| C. 休業中の賃金、その他の経済的給付 | 1                 | 2                   | 3                 | 4                |
| D. 休業後の昇給・昇格の取扱い    | 1                 | 2                   | 3                 | 4                |

|                  |   |   |   |   |
|------------------|---|---|---|---|
| E. 休業期間の勤続年数への算入 | 1 | 2 | 3 | 4 |
|------------------|---|---|---|---|

問2 あなたの現在の勤務先は、育児休業を取得しやすい職場環境にあると思いますか。次の場合別に、あなたの職場の実態に近いものをそれぞれ1つお選びください。休業取得時の支援体制、周囲の理解・協力などのトータルで、取得しやすさをご判断ください。

|                            | 1.<br>取得<br>しやすい | 2.<br>どちらか<br>といえば<br>取得<br>しやすい | 3.<br>どちらか<br>といえば<br>取得<br>しにくい | 4.<br>取得<br>しにくい |
|----------------------------|------------------|----------------------------------|----------------------------------|------------------|
| A. 女性が取得する場合               | 1                | 2                                | 3                                | 4                |
| B. 共働きの男性が取得する場合           | 1                | 2                                | 3                                | 4                |
| C. 妻が専業主婦の男性が取得する場合        | 1                | 2                                | 3                                | 4                |
| D. 正社員以外が取得する場合            | 1                | 2                                | 3                                | 4                |
| E. 一度復帰した後、同じ子について再度取得する場合 | 1                | 2                                | 3                                | 4                |

問3 あなたは、育児休業制度を利用したことがありますか。あてはまるものすべてお選びください。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在の勤務先で利用した</li> <li>2. 以前の勤務先で利用した</li> <li>3. 利用したことがない</li> </ol> |
|--|

問4 あなたは、育児休業制度を利用したいと思いますか。1つお選びください。

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用したいと思う</li> <li>2. 利用したいと思わない</li> <li>3. 利用する必要がない (子がもう大きくなっている・子を持つ予定がない) → 3ページ問5へ</li> <li>4. わからない</li> </ol> |
|---|

【「1. 利用したいと思う」と回答した方におうかがいします。】

SQ1. 育児休業制度を利用したいと思うのはなぜですか。あてはまるものすべてお選びください。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どもが小さいうちは、自分で育てたいから</li> <li>2. 子どもが小さいうちは、育児が大変だから</li> <li>3. 法律で認められた権利だから</li> <li>4. 保育園に入れず、休まざるを得ないから</li> <li>5. 保育園、両親等に預けられる時間が限られており、休まざるを得ないから</li> <li>6. 休業期間中には、雇用保険から給付金が支給されるから</li> <li>7. その他 ( )</li> <li>8. わからない</li> </ol> |
|--|

問5 これまで、あなたの身近に育児休業を取得した方がいましたか。1つお選びください。

|       |        |
|-------|--------|
| 1. いた | 2. いない |
|-------|--------|

問6 育児休業制度では、法の定める特別な事情に該当する場合には、子1人について複数回の育児休業が認められます。あなたは、子1人について複数回の育児休業を認める要件として、次のどれが適当だと思いますか。あてはまるものすべてお選びください。

|                                  |
|----------------------------------|
| 1. 育児をしていた配偶者の負傷・疾病等により育児が困難になった |
| 2. 育児をしていた配偶者と別居した               |
| 3. 子が保育園等に通えない病気になった             |
| 4. 仕事の繁閑に合わせて配偶者と交代で取得する必要がある    |
| 5. その他 ( )                       |
| 6. 特に取得要件を設けず、複数回の育児休業を認めるべきだ    |
| 7. 複数回の育児休業の取得は認めるべきではない         |

問7 あなたは、育児休業中の次のような取扱い・制度を知っていますか。それぞれ1つお選びください。

|                                   | 1.<br>知っている | 2.<br>知らない |
|-----------------------------------|-------------|------------|
| A. 法律上の育児休業中は、社会保険料が免除される         | 1           | 2          |
| B. 法律上の育児休業を取得すると、雇用保険から給付金が支給される | 1           | 2          |

問8 育児・介護休業法に関するご要望やご意見を自由にご記入ください。

|  |
|--|
|  |
|--|

**短時間勤務についておうかがいします。**

問9 現在、あなたの勤務先には、育児のための短時間勤務制度(正社員の所定労働時間や所定労働日数を一定期間短縮する制度)がありますか。なお、労働基準法の育児時間(1日に30分ずつ2回)は除きます。

|       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

↓  
4ページ SQ1 へ

↓  
4ページ SQ2 へ

【短時間勤務制度が「1. ある」と回答した方におうかがいします。】

SQ1. あなたは育児のための短時間勤務制度について、次の内容をどの程度知っていますか。あなたの状況に近いものをそれぞれ1つお選びください。

|                                   | 1.<br>よく<br>知っている | 2.<br>だいたい<br>知っている | 3.<br>あまり<br>知らない | 4.<br>全く<br>知らない |
|-----------------------------------|-------------------|---------------------|-------------------|------------------|
| A. 制度の対象(勤続年数、職種、配偶者の状況等による制限の有無) | 1                 | 2                   | 3                 | 4                |
| B. 勤務時間、勤務日数                      | 1                 | 2                   | 3                 | 4                |
| C. 利用できる期間                        | 1                 | 2                   | 3                 | 4                |
| D. 制度利用中の賃金、その他の経済的給付             | 1                 | 2                   | 3                 | 4                |
| E. 制度利用中の昇給・昇格の取扱い                | 1                 | 2                   | 3                 | 4                |
| F. 業務内容・量や職責の変更の有無                | 1                 | 2                   | 3                 | 4                |

SQ2. あなたの現在の勤務先は、育児のための短時間勤務制度を利用しやすい職場環境にあると思いますか。あなたの職場の実態に近いものを1つお選びください。制度利用時の支援体制、周囲の理解・協力などのトータルで、利用しやすさをご判断ください。なお、勤務先に短時間勤務制度がない場合も、あると想定してお選びください。

|  |   |            |
|--|---|------------|
| 1. 利用しやすい _____<br>2. どちらかといえば利用しやすい _____<br>3. どちらかといえば利用しにくい _____<br>4. 利用しにくい _____ | → | 5ページ問 10 へ |
|--|---|------------|

↓

【「3. どちらかといえば利用しにくい」「4. 利用しにくい」と回答した方におうかがいします。】

SQ3. 利用しにくいと思うのはなぜですか。あてはまるものすべてお選びください。

- |   |
|---|
| 1. 制度利用に対して上司の理解が得られない<br>2. 制度利用に対して同僚の協力が得られない<br>3. 制度利用に対して顧客の理解が得られない<br>4. 制度の内容や手続きがよくわからない<br>5. 制度の内容が不十分<br>6. 制度の手続きが面倒<br>7. 制度を利用すると賃金が下がる<br>8. 制度を利用すると昇給・昇格に悪影響を及ぼす懸念がある<br>9. 制度を利用すると業務遂行に支障が生じる<br>10. その他 ( _____ ) |
|---|

問10 あなたは、育児のための短時間勤務制度を利用したことがありますか。あてはまるものすべてお選びください。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. 現在の勤務先で利用した | 3. 利用したことがない |
| 2. 以前の勤務先で利用した |              |

問11 あなたは育児のための短時間勤務制度を利用したいと思いますか。勤務先の制度の有無に関わらず、1つお選びください。

- |                                       |        |
|---------------------------------------|--------|
| 1. 現在利用している                           |        |
| 2. 利用したいと思う                           |        |
| 3. 利用したいと思わない                         |        |
| 4. 利用する必要がない (子がもう大きくなっている・子を持つ予定がない) | → 問12へ |
| 5. わからない                              |        |
- ↓

【「1.現在利用している」「2. 利用したいと思う」と回答した方におうかがいします。】

SQ1. 育児のために、短時間勤務制度を利用している、あるいは利用したいと思うのはなぜですか。あてはまるものすべてお選びください。

- |   |
|---|
| 1. 保育園、学童クラブ、両親等に預けられる時間が限られているから                         |
| 2. 短時間勤務制度を利用すれば、急な残業等を命じられることがなくなるから                     |
| 3. 勤務時間の短縮分の賃金が減額されることで、早く帰宅することに対して周囲の同僚等の理解を得やすくなると思うから |
| 4. 勤務時間が短縮できる分、子どもと一緒にいられる時間が増えるから                        |
| 5. 勤務時間が短いため、体力の消耗が少ないから                                  |
| 6. その他 ( )  |
| 7. わからない  |

SQ2. 短時間勤務にも、いろいろなパターンが考えられます。次のうち、あなたが育児のために最も利用したいと思う短時間勤務のパターンはどれですか。1つお選びください。

- |  |
|--|
| 1. 1週間の所定労働日の全日が短時間勤務                  |
| 2. 1週間の所定労働日が、「勤務のない日」と「フルタイム勤務の日」の組合せ |
| 3. 1週間の所定労働日が、「勤務のない日」と「短時間勤務の日」の組合せ   |
| 4. 1週間の所定労働日が、「フルタイムの日」と「短時間勤務の日」の組合せ  |

問12 あなたのお仕事の内容は、短時間勤務という働き方になじむと思いますか。勤務先の制度の有無に関わらず、あなたのお考えに近いものを1つお選びください。

- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1. 非常になじむ | 3. あまりなじまない  |
| 2. ややなじむ  | 4. まったくなじまない |

## 在宅勤務についておうかがいします。

問13 現在、あなたの勤務先には育児のための在宅勤務制度(正社員に対して、所定労働日の一部または全部について、自宅で勤務することを認める制度)がありますか。

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問14 あなたは、育児のための在宅勤務制度を利用したことがありますか。あてはまるものすべてお選びください。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. 現在の勤務先で利用した | 3. 利用したことがない |
| 2. 以前の勤務先で利用した |              |

問15 あなたは育児のための在宅勤務制度を利用したいと思いますか。勤務先の制度の有無に関わらず、1つお選びください。

- |                                      |        |
|--------------------------------------|--------|
| 1. 現在利用している                          |        |
| 2. 利用したいと思う                          |        |
| 3. 利用したいと思わない                        |        |
| 4. 利用する必要がない(子がもう大きくなっている・子を持つ予定がない) | → 問16へ |
| 5. わからない                             |        |

【「1.現在利用している」「2. 利用したいと思う」と回答した方におうかがいします。】

SQ1. 育児のために、在宅勤務制度を利用している、あるいは利用したいと思うのはなぜですか。あてはまるものすべてお選びください。

- |   |
|---|
| 1. 保育園、学童クラブ、両親等に預けられる時間が限られているから       |
| 2. 在宅勤務をしている時は、急な残業等を命じられることがなくなるから     |
| 3. 在宅勤務の方が周囲の同僚等にあまり気兼ねしなくてすむから         |
| 4. 在宅勤務だと、仕事の合間に、家事や保護者会活動等も進めることができるから |
| 5. 在宅勤務だと、子どもと一緒にいながら仕事をするができるから        |
| 6. 在宅勤務だと仕事に集中できて、早く仕事が片付けられるから         |
| 7. 通勤時間が削減できる分、子どもと一緒にいられる時間が増えるから      |
| 8. 通勤がないため、体力の消耗が少ないから                  |
| 9. その他 ( )                              |
| 10. わからない                               |

問16 あなたのお仕事の内容は、在宅勤務という働き方になじむと思いますか。勤務先の制度の有無に関わらず、あなたのお考えに近いものを1つお選びください。

- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1. 非常になじむ | 3. あまりなじまない  |
| 2. ややなじむ  | 4. まったくなじまない |

**子の看護休暇についておうかがいします。**

問17 法律上、小学校就学前の子を養育する労働者は、1年に5日まで子の看護休暇を取得することができます。あなたは、子の看護休暇制度として、どのような制度内容が望ましいと思いますか。あてはまるものすべてお選びください。上限年齢や取得日数については、具体的にご記入ください。

- |                                      |                   |
|--------------------------------------|-------------------|
| 1. 対象となる子の上限年齢を引上げるべきだ               | —————→ ( ) 歳ぐらいまで |
| 2. 取得日数(年5日)を延ばすべきだ                  | —————→ ( ) 日ぐらいまで |
| 3. 複数の子がいる場合は、子1人につき5日ずつ取得できるようにすべきだ |                   |
| 4. 子の看護休暇は有給にすべきだ                    |                   |
| 5. 子の看護休暇は半日単位でも取得できるようにすべきだ         |                   |
| 6. 子の看護休暇は予防接種や検診でも取得できるようにすべきだ      |                   |
| 7. 子以外の家族の看護でも取得できるようにすべきだ           |                   |
| 8. その他 (                             | )                 |
| 9. 現在法律で規定されている子の看護休暇制度の内容で十分だ       |                   |

問18 あなたは子の看護休暇制度を利用したことがありますか。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. 現在の勤務先で利用した | 3. 利用したことがない |
| 2. 以前の勤務先で利用した |              |

**育児期の働き方や就業に関するお考えについておうかがいします。**

問19 次のような、育児のために働き方を柔軟にできるような制度等が、あなたの勤務先にありますか。また、あなたはこのような制度を利用したことがありますか。現在の勤務先における制度の有無、以前の勤務先を含めた利用経験の有無の双方について、それぞれ1つお選びください。

|                    | 現在の勤務先における制度の有無 |          |                 | 利用経験の有無                       |                               |                         |
|--------------------|-----------------|----------|-----------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------|
|                    | 1.<br>ある        | 2.<br>ない | 3.<br>わから<br>ない | 1.<br>現在の<br>勤務先<br>で利用<br>した | 2.<br>以前の<br>勤務先<br>で利用<br>した | 3.<br>利用した<br>ことが<br>ない |
| A. 深夜業の免除          | 1               | 2        | 3               | 1                             | 2                             | 3                       |
| B. 時間外労働の制限        | 1               | 2        | 3               | 1                             | 2                             | 3                       |
| C. フレックスタイム制       | 1               | 2        | 3               | 1                             | 2                             | 3                       |
| D. 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ | 1               | 2        | 3               | 1                             | 2                             | 3                       |
| E. 所定外労働をさせない制度    | 1               | 2        | 3               | 1                             | 2                             | 3                       |
| F. 企業内託児施設         | 1               | 2        | 3               | 1                             | 2                             | 3                       |
| G. 育児期の転勤への配慮      | 1               | 2        | 3               | 1                             | 2                             | 3                       |
| H. 再雇用制度           | 1               | 2        | 3               | 1                             | 2                             | 3                       |

問20 あなたは次のような、育児のために働き方を柔軟にできるような制度等を利用したいと思いませんか。勤務先の制度の有無に関わらず、それぞれ1つお選びください。

|                    | 1.<br>現在<br>利用して<br>いる | 2.<br>利用<br>したい<br>と思う | 3.<br>利用<br>したいと<br>思わない | 4.<br>利用する<br>必要が<br>ない | 5.<br>わから<br>ない |
|--------------------|------------------------|------------------------|--------------------------|-------------------------|-----------------|
| A. 深夜業の免除          | 1                      | 2                      | 3                        | 4                       | 5               |
| B. 時間外労働の制限        | 1                      | 2                      | 3                        | 4                       | 5               |
| C. フレックスタイム制       | 1                      | 2                      | 3                        | 4                       | 5               |
| D. 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ | 1                      | 2                      | 3                        | 4                       | 5               |
| E. 所定外労働をさせない制度    | 1                      | 2                      | 3                        | 4                       | 5               |
| F. 企業内託児施設         | 1                      | 2                      | 3                        | 4                       | 5               |
| G. 育児期の転勤への配慮      | 1                      | 2                      | 3                        | 4                       | 5               |
| H. 再雇用制度           | —                      | 2                      | 3                        | 4                       | 5               |



問21 あなたは、子を持つ母親の働き方として、どれが望ましいと思いますか。子どもの年齢ごとに、望ましいと思うものをそれぞれ1つお選びください。

| 子どもの年齢      | 1.<br>残業のある<br>働き方 | 2.<br>残業のない<br>働き方 | 3.<br>短時間勤務 | 4.<br>在宅勤務<br>(部分在宅<br>も含む) | 5.<br>育児休業 | 6.<br>子育てに<br>専念 |
|-------------|--------------------|--------------------|-------------|-----------------------------|------------|------------------|
| A. 1歳まで     | 1                  | 2                  | 3           | 4                           | 5          | 6                |
| B. 1歳半まで    | 1                  | 2                  | 3           | 4                           | 5          | 6                |
| C. 3歳まで     | 1                  | 2                  | 3           | 4                           | 5          | 6                |
| D. 小学校就学前まで | 1                  | 2                  | 3           | 4                           | 5          | 6                |
| E. 小学校3年生まで | 1                  | 2                  | 3           | 4                           | 5          | 6                |
| F. 小学校卒業まで  | 1                  | 2                  | 3           | 4                           | 5          | 6                |
| G. 中学校卒業まで  | 1                  | 2                  | 3           | 4                           | 5          | 6                |
| H. 高校卒業まで   | 1                  | 2                  | 3           | 4                           | 5          | 6                |
| I. 短大・大学以上  | 1                  | 2                  | 3           | 4                           | 5          | 6                |

問22 企業が男性の育児参加促進に取り組むことに関して、あなたのお考えに近いものはどれですか。1つお選びください。

|  |                |
|--|----------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. もっと積極的に取り組む必要がある</li> <li>2. 将来的には必要であるが、現在は時期尚早である</li> <li>3. 男性の育児参加の必要性は理解するが、企業として取り組む必要はない</li> <li>4. 男性の育児参加を進める必要はない</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> | 10 ページ<br>F1 へ |
|--|----------------|

↓  
10 ページ SQ1 へ

【「1. もっと積極的に取り組む必要がある」「2.将来的には必要であるが、現在は時期尚早である」と回答した方におうかがいします。】

SQ1. 男性の育児参加促進のための企業の取組みとして、どのような取組みが特に有益だと思いますか。あてはまるものすべてお選びください。

1. 育児休業中に経済的支援を行う
2. 育児休業について、短期間で複数回の取得を認める
3. 育児休業について、夫婦同時に取得することを認める
4. 短時間勤務・在宅勤務等柔軟な働き方を認める
5. 長時間労働を是正する
6. 年次有給休暇の取得を促進する
7. 男性の育児参加が可能となるような人員体制を整える
8. 男性の育児参加の必要性について管理職の理解を深める
9. 男性の育児参加の必要性について一般従業員の理解を深める
10. 男性従業員に対して育児参加に必要な情報を提供する
11. 女性従業員の夫に対して育児参加に必要な情報を提供する
12. 上記の中にあてはまるものはない

**最後に、あなたご自身についておうかがいします。**

F1 あなたの年齢は満でおいくつですか。11月1日現在でお答えください。

|  |   |
|--|---|
|  | 歳 |
|--|---|

F2 あなたの性別を1つお選びください。

|       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

F3 あなたの就業形態を1つお選びください。

|        |                         |                         |
|--------|-------------------------|-------------------------|
| 1. 正社員 | 2. 正社員以外<br>(雇用期間の定めなし) | 3. 正社員以外<br>(雇用期間の定めあり) |
|--------|-------------------------|-------------------------|

F4 次のうち、あなたの普段の働き方に近いものを1つお選びください。

|                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1. 恒常的に残業がある    | 3. 基本的には残業がない |
| 2. 忙しい時期には残業がある |               |

F5 あなたは現在の勤務先で何年勤めていますか(途中ブランクがある場合は前後を通算)。1つお選びください。

|           |             |             |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 1年未満   | 4. 5～10年未満  | 6. 15～20年未満 |
| 2. 1～3年未満 | 5. 10～15年未満 | 7. 20年以上    |
| 3. 3～5年未満 |             |             |



F10 あなたにはお子様がいらっしゃいますか。1つお選びください。なお、いらっしゃる場合は人数もご記入ください。

|               |                |
|---------------|----------------|
| 1. いる → ( ) 人 | 2. いない → F11 へ |
|---------------|----------------|



【子どもが「1. いる」と回答した方におうかがいします。】

F10-1 一番末のお子様の年齢は満でおいくつですか。11月1日現在でお答えください。

|                      |   |
|----------------------|---|
| <input type="text"/> | 歳 |
|----------------------|---|

【末のお子様が小学校就学前の方におうかがいします。】 それ以外の方は F11 へ

F10-2 育児を主にしている人は誰ですか。1つお選びください。

|            |                |
|------------|----------------|
| 1. あなた     | 3. あなた又は配偶者の両親 |
| 2. あなたの配偶者 | 4. その他 ( )     |

F10-3 お子様は次のような施設に利用していますか。あてはまるものすべてお選びください。

|              |            |
|--------------|------------|
| 1. 認可保育園     | 4. 幼稚園     |
| 2. 民間の無認可保育園 | 5. その他 ( ) |
| 3. 企業内託児施設   |            |

F10-4 あなたと配偶者以外で、日常的に育児を手伝ってくれる方はいらっしゃいますか。あてはまるものすべてお選びください。

|                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. あなた又は配偶者の両親    | 6. 近所の人         |
| 2. 親戚             | 7. 友人           |
| 3. 子のきょうだい        | 8. その他 ( )      |
| 4. ファミリーサポートの援助会員 | 9. 手伝ってくれる人はいない |
| 5. 民間のベビーシッター     |                 |

F11 世帯の中で一番収入が多い人は誰ですか。1つお選びください。

|        |            |         |
|--------|------------|---------|
| 1. あなた | 2. あなたの配偶者 | 3. 左記以外 |
|--------|------------|---------|

＊ ＊ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ＊ ＊